

PRESS RELEASE

米国: 激しい選挙戦が経済の過熱を招く可能性

パリ、2024年11月5日- 来週の火曜日の結果を予想することは誰にもできない。しかし、貿易、税金、金利に大きな影響を与えることは間違いない。どう考えても、アメリカ経済の過熱傾向が強まる可能性がある。

大統領執務室から国会議事堂まで、不確実性が支配する

11月5日、アメリカ国民はドナルド・トランプ前大統領(共和党)とカマラ・ハリス現副大統領(民主党)のどちらを選ぶかを決める投票に向かう。結果は、明確な支持者が現れていないいくつかの重要な「スウィング・ステート」にかかっている。大統領職に加えて、議会の支配権もかかっている:共和党が上院を奪還するのに必要な議席は2議席、一方で民主党が下院を奪還するのに必要な議席は4議席である。議会が分裂する可能性は高いが、一党が両院と大統領職を掌握する「トライフェクタ」の可能性も残っている。

保護主義と貿易リスク

第二期のトランプ大統領政権が誕生すれば、保護主義政策がここ最近で最も衝撃的にエスカレートするだろう。共和党候補は、中国からの輸入品すべてに60%の関税をかけ、さらに重要な点として、同盟国であるか否かを問わず、すべての貿易相手国からの輸入品に一律10~20%の関税をかけることを望んでいる。これはアメリカの企業や消費者にとって大きな負担となり、グローバルなバリューチェーンを大きく混乱させることになるだろう。

これとは対照的に、ハリスは貿易に対してより戦略的で慎重なアプローチを続け、特に中国に関する制限に的を絞るだろう。しかし、特にテクノロジーやエネルギー分野では、貿易摩擦が続くと予想される。

異なる財政ビジョン

ハリスとトランプは大きく異なる財政政策を提示している。ハリスは企業と富裕層への増税を目指し、低所 得者層には減税を提供する。彼女の綱領は、グリーン・インフラや社会プログラムへの公共投資を強調し、 所得格差の是正を目指している。

トランプ氏の財政戦略は、法人税率を 15%に引き下げるなど、2017 年の減税の延長と深化に重点を置いている。彼のアプローチには、経済成長を促進するための規制緩和も含まれるが、連邦財政赤字を大幅に拡大し、景気過熱のリスクを高める可能性もある。



インフレと経済の不確実性

両候補の綱領には多額の公共支出が含まれており、インフレと金利への懸念が高まっている。家計消費が 堅調な中、財政赤字支出が増えればインフレが進み、連邦準備制度理事会(FRB)は金融引き締めと 金利引き上げを余儀なくされる可能性がある。

こうしたリスクにもかかわらず、米ドルは世界の基軸通貨であり続け、有利な資金調達条件が確保される。 しかし、トランプ 2 期目において FRB の独立性が脅かされるようなことがあれば、米国の金融政策に対する 信頼が揺らぎ、世界経済の不確実性が高まる可能性がある。

MEDIA CONTACT

Leo Chak: +852 2585 9132 - leo.chak@coface.com

COFACE: FOR TRADE

75 年を超える経験と最も広範な国際的ネットワークを持つコファスは、貿易信用保険とリスク管理のリーダーであり、ファクタリング、債権回収、シングルリスク保険、ボンディング、情報サービスのプロバイダーとして知られています。コファスの専門家は、世界経済の鼓動に合わせて働き、100 ヶ国において ~50,000 社のクライアントが成功し、成長し、ダイナミックなビジネスを構築するのを支援しています。コファスの洞察と助言により、これらの企業は十分な情報に基づいた意思決定を行うことができます。コファスグループのソリューションは、商業パートナーに関する信頼できる情報を提供し、国内および輸出の両方において不払いリスクから保護することにより、彼らの販売能力を強化します。2023 年、コファスは ~4,970 人を雇用し、18.7 億ユーロの売上高を記録した。

For more information, visit coface.jp

COFACE SA. is listed on Compartment A of Euronext Paris. ISIN Code: FR0010667147 / Mnemonic: COFAY

Since July 25, 2022, COFACE SA certifies its communications. You can check their authenticity on wiztrust.com

